

# キーパー研究会 メガソーラーP-Ca架台1400基 今年度全国で1.8万基に

昨年7月に再生可能エネルギー特別措置法に基づく太陽光発電などの固定価格買取制度がスタートし、今春の本格稼働に向けて全国各地でメガソーラー施設の建設が進められている。こうした中、ソーラーパネルのP-Ca基礎架台「ソーラーキーパー」がJR九州発注の都城駅メガソーラー設置工事に1400基(発電量2メガワット)採用されるなど、急速に需要を伸ばしている。



JR都城駅でのソーラーキーパーの据え付け状況

同製品は現在、ソーラーコンクリート社長)が全キーパー研究会(全国的なネットワークを組織して普及に努めており、12年度施工実績は約1万8000基(21メガワット)となる見込み。13年度も引き合いが旺盛なことから、現在受注済みを含めて4万基(40メガワット)以上の実績になるとみている。

ソーラーキーパーには後付けレールタイプ(F)と埋込みレールタイプ(S)の2タイプがある。施工は基礎砕石を施工後、空練りモルタルまたは砂を敷均して基礎レベルを調整。その上にクレーンで同製品を所定の位置に据え付け、連結金具で製品同士を連結する。その後、設計に合わせたレールアンカー取り付け(後付けレールタイプのみ)、モジュール受

置することで雑草抑制効果もあり、メンテナンス費用を安価に抑えることができる。メーカーを問わず、様々なモジュールサイズに対応でき、物件ごとのモジュールの取付け角度に任意に対応できる。また、面積当たりのコストパフォーマンスに優れているため、企業の遊休地だけでなく、休耕地や平地、陸屋根などの有効活用に適している。

### 二次製品談話室

「RM造を普及させることで、コンクリートの建築物を増やしていきたく」と語るのはハイブリッドメーン



### 社会的使命果たす

RM構法を用いたブロック建築は耐火性や耐震性に優れ、東北の震災では防災施設としての評価が高まっている。

## 1月の窯業建材統計速報

| 品名              | 生産              | 出荷              | 在庫               | 前年同月比% |
|-----------------|-----------------|-----------------|------------------|--------|
| 遠心力鉄筋コンクリート     | 25,924ト(95.1)   | 27,975ト(94.0)   | 131,881ト(98.2)   |        |
| 遠心力鉄筋コンクリートポール  | 53,720ト(95.7)   | 60,002ト(113.1)  | 118,364ト(92.4)   |        |
| 遠心力鉄筋コンクリートパイ   | 179,853ト(112.4) | 173,215ト(117.1) | 388,372ト(103.3)  |        |
| 護岸用コンクリートブロック   | 137,090ト(120.6) | 170,843ト(131.1) | 521,388ト(107.4)  |        |
| 道路用コンクリート製品     | 346,823ト(103.1) | 408,746ト(99.7)  | 1,507,986ト(99.5) |        |
| プレストレストコンクリート製品 | 68,188ト(125.1)  | 61,136ト(103.8)  | 154,012ト(115.3)  |        |
| 気泡コンクリート製品      | 128,105m(104.3) | 126,463m(99.3)  | 54,168m(90.1)    |        |

注) カッコ内は前年同月比%。

## 協 創立20周年で祝賀会 宅地造成重要な役割担う

全国宅地擁護技術協会(宅協、榎藤勇夫会長)は4日、東京都千代田区のアールカティア市ヶ谷で創立20周年記念祝賀会を開催。国土交通省の増田

府県が主体となる「被災宅地危険度判定士」制度の講習会にも講師を派遣している。

地震発生時には都道府県に改組し、今年度で創立20周年を迎えた。今年度は府県が主体となる「被災宅地危険度判定士」制度の講習会にも講師を派遣している。

地震発生時には都道府県に改組し、今年度で創立20周年を迎えた。今年度は府県が主体となる「被災宅地危険度判定士」制度の講習会にも講師を派遣している。

### パイロ出荷は2カ月連続増

1月の窯業統計速報 経済産業省調査統計部がまとめた13年1月の窯業建材統計速報によると、セメント二次製品の出荷はコンクリートポール、コンクリートパイ、コンクリートブロック、プレストレストコンクリート(PC)製品は前年同月実績を上回ったが、他の

### 処理進捗状況で意見交換

リサイクル推進会議提案

### PCCW不振で2期連続営業赤字

高橋CW工業の前12月期 高橋カーテンウォール工業の12月12月期(連結)は、売上高62億2800万円(前年同期比10%増)、営業損失3億1900万円(減少)、営業損失3億4100万円(前年同期は5億9800万円の赤字)、経常損失3億5300万円(5億9800万円の赤字)、純損失3億8400万円(25億9900万円の赤字)となった。本業のPCCW(フレキヤストコンクリートカーテンウォール)事業の収益が改善せず、2期連続の減収営業・経常赤字だった。

### 処理進捗状況で意見交換

リサイクル推進会議提案

### PCCW不振で2期連続営業赤字

高橋CW工業の前12月期 高橋カーテンウォール工業の12月12月期(連結)は、売上高62億2800万円(前年同期比10%増)、営業損失3億1900万円(減少)、営業損失3億4100万円(前年同期は5億9800万円の赤字)、経常損失3億5300万円(5億9800万円の赤字)、純損失3億8400万円(25億9900万円の赤字)となった。本業のPCCW(フレキヤストコンクリートカーテンウォール)事業の収益が改善せず、2期連続の減収営業・経常赤字だった。

| 売上高     | 営業損益 | 経常損益 | 純損益  |
|---------|------|------|------|
| 6.228   | ▲341 | ▲353 | ▲384 |
| (▲14.1) | (-)  | (-)  | (-)  |
| 5.500   | 110  | 50   | 60   |

注) 単位:百万円、カッコ内は前年同期比増減率、▲はマイナス。下段は13年12月期

### 同協組は苦小牧市や白

セメント国内需要が上振れする中で各社とも輸送力の確保が課題

# パネル展示会同時開催

出展社一覧

- (株)北川鉄工所、日工(株)、光洋機械産業(株)、住友セメントシステム開発(株)、(株)ユーエム・システム、タケモトデンキ(株)、パシフィックシステム(株)、三谷商事(株)、(株)リパティ、竹本油脂(株)、BASFジャパン(株)、(株)フローリック、山宗化学(株)、日本シーカ(株)、(株)マルイ、(株)丸東製作所、(株)篠崎、住友大阪セメント(株)、(株)中研コンサルタント、(有)長岡生コンクリート「元気な生コンネットワーク」、昭和鋼機(株)、(株)日立建設機械、(株)日立建設機械